

令和8年度 第2回横浜市神奈川スポーツセンター指定管理者選定委員会 会議録	
日 時	令和8年8月21日（金）10時00分～12時20分
開催場所	神奈川区役所本館4階第1会議室
出席者	伊藤委員、尾崎委員、唐澤委員、小林委員、前田委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	応募団体の面接審査は公開とするが、指定候補者の選定審議については非公開とする。 （傍聴者1名）
議 題	1 面接審査 2 指定候補者選定審議
審議結果	1 面接審査（2団体） （1）CSY共同事業体 （2）横浜市スポーツ協会・野村不動産ライフ&スポーツ共同事業体 面接審査は、団体名を伏せた状態（ブラインド化）で実施した。 2 指定候補者選定審議 委員の評点（平均点）は下記のとおりとなった。また、いずれの団体も指定候補者または次点候補者となるための、選定委員会の定める最低基準点（加減点項目を除く評価基準項目の合計の6割以上）を満たすことを確認した。 両団体の評点を踏まえた審議の結果、横浜市神奈川スポーツセンター第5期指定管理者の候補者及び次点候補者を選定した。 （1）CSY共同事業体 評点 93.40 点（合計点数 467 点） 次点候補者として選定 （2）横浜市スポーツ協会・野村不動産ライフ&スポーツ共同事業体 評点 101.00 点（合計点数 505 点） 指定候補者として選定
委員意見等	1 面接審査質疑応答 （1）CSY共同事業体 （委員）神奈川スポーツセンターの施設としての魅力や活用の可能性についてどのように考えているか。 （団体）体育館や研修室は高い稼働率を維持しており、多くの利用者に親しまれている施設である。個人利用の拡大余地もあることから、屋外スペースや屋上も活用しながら施設全体の魅力向上を図りたい。 （委員）スポーツから離れがちな子どもたちへの取組をどのように考えているか。 （団体）大学と共同開発したプログラム等を活用し、本格的なスポーツ教室だけでなく、スポーツへの関心を高めるきっかけとなるイベントを実施している。今後も継続して取り組みたい。 （委員）LGBTQ への配慮についてどのような対応を行っているか。 （団体）利用者からの申し出に応じて更衣室利用時の動線確保などを行っている。今後は誰もが利用しやすい施設であることを広く周知していきたい。

(委員) 駐車料金改定による利用者への影響をどのように考えているか。
(団体) 近隣相場を踏まえた見直しを検討しており、利用者への丁寧な説明を行いながら、市と協議の上で進めていきたい。

(2) 横浜市スポーツ協会・野村不動産ライフ&スポーツ共同事業体

(委員) 人件費計画において正規職員を増員する理由は何か。
(団体) 他施設での運営実績を踏まえ、必要な人員を配置した計画としている。安全性の向上とサービス充実を図り、利用料収入の増加によって収支の均衡を図りたい。

(委員) 過去に他都市で発生したプール事故をどのように施設運営へ活かしていくのか。

(団体) 事故を教訓として安全管理体制を抜本的に見直し、マニュアル整備や専任部署の設置などガバナンス強化を進めている。こうした経験を施設運営にも反映していきたい。

(委員) 託児サービスを実施する場合の安全面についてどのように考えているか。
(団体) 地域団体と連携しながら館内スペースを活用して実施したいと考えている。子ども見守り事業の実績やノウハウを活かし、安全な運営に努める。

(委員) パーソナルトレーニングと一般利用者の利用機会の両立についてどのように考えているか。

(団体) 運動初心者や不安のある利用者を主な対象とし、一般利用者の利用を妨げない運営方法を採用することで、誰もが利用しやすい環境づくりを進めたい。

2 指定候補者選定審議

(1) C S Y 共同事業体

現指定管理者としての豊富な実績や利用者数の増加傾向、関係団体との連携実績が高く評価された。スポーツ教室や地域連携事業、安全管理などについて安定した運営能力が認められ、継続的な施設運営への信頼感があるとの意見があった。

一方で、提案内容については現行事業の延長線上のものが多く、新たな利用者層の開拓や施設活性化につながる新規性、独創性にやや欠けるとの指摘があった。

また、駐車料金改定による利用促進効果や収益改善策について、より具体的な説明を求める意見があった。

(2) 横浜市スポーツ協会・野村不動産ライフ&スポーツ共同事業体

子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした事業提案や、子育て世代への配慮、地域団体との連携によるコミュニティ形成など、きめ細かく意欲的な提案内容が高く評価された。トレーニング室の刷新や託児サービスの実施、プロスポーツチームとの連携など、新たな利用者獲得に向けた具体的な取組について期待する意見が多く示された。

また、安全管理体制の強化に向けた取組や施設活性化への熱意も評価された。

	一方で、施設の引継ぎや運営開始当初における安全確保については十分留意する必要があるとの意見があった。 しかしながら、他施設における運営実績や具体的な事業計画を総合的に勘案した結果、神奈川スポーツセンターの更なる活性化と利用促進が期待できると判断された。
--	--